

■■■ 北海道CT遠友ser会 mail ◆ No.8 ◆ 2014/3/3

■■■

北海道CT遠友ser会

■■■ <http://enyouser.umin.jp/> □

■■■

■■■

■■■

■■■

■■■

■■■

■■■

□ □

□ □

□ □ □

■

■ ■

■ ■

■ ■

■ ■

■ ■ ■

■ ■ ■

□

■

■

■

■■□ CONTENTS □■

- (1) 【学会レポート：ADCT研究会】
- (2) 【札幌医科大学附属病院Aquilione V6.0導入レポート】
- (3) 【営業マンレポートNo.9】
- (4) 【連載 東芝CTアプリからのワンポイントアドバイスPart6】
- (5) 【会員からのQ質問&A回答コーナー】
- (6) 【お知らせ】
- (7) 【編集後記】

※このメールは等幅フォントでご覧ください。

●(1) 学会レポート「ADCT研究会」……………●

2014年1月18日に名古屋で開催されました第5回ADCT研究会に北海道から当世話人から演者として一名、参加者として一名、北海道CT遠友ser会会員一名、その他一名の方が参加されました。
今回、当世話人の二名の方からレポートしていただきました。

「Aquilione Oneを用いた脳CT perfusion」について

[レポート詳細]

http://enyouser.umin.jp/_src/sc964/8th_5thADCT_Sapmed.pdf

[参加者] 北海道大学病院 笹木氏からのレポート

「マイナス21度の世界から熱い研究会場へ！」

ADCT参加報告

[レポート詳細]

http://enyouser.umin.jp/_src/sc965/8th_5thADCT_HU.pdf

[ADCT研究会とは?] Area Detector CTの略称。

AquilionONEを使用しているユーザー間の情報交換、共有を目的に発足された研究会です。

今回の研究会からオープンな会になりました。

[ADCT研究会の詳しい内容]

<http://adct.kenkyuukai.jp/special/?id=4618>

●(2) 札幌医科大学附属病院AquilionONE V6.0導入レポート……………●

2014年1月に札幌医科大学附属病院で稼動しているAquilionONEがVersion6.0 (V6.0) になりました。

今回、新しくなったAquilionONEの使用経験を北海道CT遠友ser会会員でもある小倉氏より報告していただきます。

[レポート詳細]

http://enyouser.umin.jp/_src/sc966/8th_V6report_Sapmed.pdf

●(3) 営業マンレポートNo.9……………●

今回は帯広出張所所長の藤田が自己紹介と十勝地区における中核病院の一つでありAquilion64ユーザーである北海道社会事業協会帯広病院様をレポートしました。

[レポート詳細]

http://enyouser.umin.jp/_src/sc967/8th_salesman.pdf

[過去のレポート詳細]

http://enyouser.umin.jp/archive01/achive_info.html

●(4)連載 東芝CTアプリからのワンポイントアドバイスPart6……………●

日頃頂くCT装置の操作・臨床のご質問の中からピックアップして毎号掲載いたします。

[複数の生データを1度に再構成]

http://enyouser.umin.jp/_src/sc968/8th_appli_multiphase.pdf

同一Studyの複数シリーズの生データを、1度に再構成することができます。
例えば、3相撮影時にスキャン後に同じ条件で再構成したい場合など便利です。

[画像のマウス操作]

http://enyouser.umin.jp/_src/sc969/8th_appli_mouse.pdf

よく使用される便利なマウス操作の機能をまとめました。

[ご意見募集]

『~の方法教えて欲しい』『こんな便利な方法あるよ!』などのご意見がございましたら、結びにある「お問い合わせ」URLよりご連絡ください。
このコーナーでご紹介させていただく場合がございます。

[過去のワンポイントアドバイス]

http://enyouser.umin.jp/archive01/achive_info.html

●(5) Q & A コーナー.....●

メルマガに送られてきたCTに関する問い合わせを、北海道CT遠友ser会世話人の皆様に回答していただきます。
今回は造影に関するご質問でしたので、腹部造影検査のエキスパート勤医協中央病院の船山氏にお答えいただきました。
お問い合わせいただいたご質問と回答をご紹介します。

Q. 他施設の造影条件を知りたい。

A. ご質問ありがとうございます。勤医協中央病院の船山です。

造影部位に関しては、ご指定無いようですので、ここでは、当院で設定している肝臓3Phase撮影の造影条件を紹介します。

[使用CT装置] Aquilion PRIME/Beyond Edition

[使用造影剤量] 500mgI/kg

[造影剤注入時間] 30秒

[撮影タイミング]

- ・後期動脈優位相 Real Prep
- ・門脈優位相 動脈相撮影終了から35秒後
- ・平衡相 造影剤投与開始から180秒後

[Real Prep条件]

大動脈にROI設定（肝門部付近）

Real Prep開始までのdelayは、造影剤投与から17秒

CT値200HUまで2秒間隔の間欠スキャン

（Optional Setting 間隔2.0秒 開始ROI1 200HU）

CT値250HUでスキャン開始、12s後に撮影開始

（Threshold Setting オート 開始ROI1 250HU）

[当院Real Prep条件の長所]

- ・トリガーの設定CT値が高いため、Real Prep開始までの時間を比較的長く設定でき、看護師さんによる針先確認などに余裕ができる。

[当院Real Prep条件の短所]

- ・TEC(いわゆるTDC)の頂点近くでモニタリングしているため、TECの乱れの影響を受けやすい。

あまり一般的な設定ではないかもしれませんが、参考となればと思います。

後、Real Prep使用時の注意点ですが、オートで使用する場合は、必ず使用造影剤量を体格（体重）に合わせて投与し、造影剤注入時間を固定して、TECが人によって変化しないよう注意してください。

★ 引き続き！CTに関する問い合わせ募集中 ★

普段CT検査を行っていて困ったことなど疑問・質問を大募集します！

装置・検査部位は問いません。

世話人メンバー・東芝CTアプリで検討し回答させていただきます。

多かった質問やご紹介したい内容は次号のメルマガに掲載させていただきます。

以下のURLにて問い合わせください。

http://enyouser.umin.jp/inquiry_faq.html

●(6) お知らせ.....●

◆CT関連セミナー情報

東芝出展展示会・学術セミナーのご案内（全国）

◇第78回日本循環器学会学術集会 ファイアサイドセミナー9
3月21日(金)18:20~19:20 東京国際フォーラム ガラス棟6 階 G602

座長 国家公務員共済会組合連合会 虎の門病院 山口 徹 先生

講演 医療法人社団田貫会 高瀬クリニック 循環器科
近藤 武 先生
「限界への挑戦—Subtraction Coronary CTA—」

詳細、その他のイベント情報はこちら
<http://www.toshiba-medical.co.jp/tmd/event/>

●(7) 編集後記.....●

Aloha!

北海道は、まだまだ冬のド真ん中といった感じですね。実は私、1月の13~16日に開催されたSCCT Hawaiiに行って参りました。

SCCTとは「Society of Cardiovascular Computed Tomography」という心臓CTに特化した学会で、ガイドラインなども積極的に発信していますので、一度は聞いた事があるという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そんな素敵な会がなんとハワイ開催！という事で、これはハズせない！早速演題登録、click! click!

”ハワイ”といえばホノルルやワイキキビーチというのが定番ですね。しかし、SCCT Hawaiiは、ワイコロアビーチマリ奥特リゾート&スパが会場との事。

ホノルルから乗り継ぎ、ネイバーアイランドの1つ”ハワイ島”へは約45分のフライトで到着。着いた飛行場にはビルはなく、平屋で壁の無い建物がKona国際空港でした。”壁が無い!”って良いと思いませんか? 非現実って感じ。我々は会場隣の施設に宿泊となりました。

ハワイ島は通称Big Islandと呼ばれており、基本、全てが溶岩台地です。公共交通機関はなく、このBig Islandを移動するにはレンタカーしかありません。空き時間を利用して、島一周もしちゃいました。

Hiloという街では、ロコモコ発祥の店を見つけて堪能。うーん、なんかハンバーグ固い! 超有名なキラウエア火山はモクモクとしておりました。黒いビーチでは、ウミガメにナショジオ的遭遇をし、Konaでは勿論コナコーヒーでホッと一息。おっと、学会は4日間開催されており、毎朝7時からレクチャーが開始されていましたよ。会場では、某大学の某教授にもお会いしました。

ここ最近、東南アジア方面に向いていた私のベクトルが、Big Islandのおかげで、一気にハワイ方面へ向きました。

この勢いで、年末はシカゴまで一飛びと行きたい所ですが・・・(寒いけどね)

それでは、またお会いしましょう。 Mahalo!

遠友ser会世話人 T・Y

●.....●

■過去のメルマガを閲覧するにはこちらよりご覧ください。

http://enyouser.umin.jp/archive01/achive_info.html

=====
このメールマガジンは、北海道CT遠友ser会のホームページから会員登録をされた皆様へ配信しております。もし、お心当たりが無く配信を希望されない場合には、大変お手数でございますが下記の配信停止手続きをお願い申し上げます。
ご登録情報の変更は、お手数ですが以下のページより手続きをお願い致します。

■配信停止

<https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mir-mcpao-5da80dee47fea249f2eef2657cc89444>

■登録情報変更

<https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mir-mcpam-9a9db7c7d78cda90ff60704a2ce7d354>

.....

<お問い合わせ>

本メールアドレスは発信専用です。返信いただきましてもご回答は差し上げられません。

お問合せやご要望等は以下のページからお願い致します。

http://enyouser.umin.jp/inquiry_faq.html

.....

<個人情報保護方針>

弊社の個人情報保護に関する考え方については、下記のページをご覧ください。

<http://www.toshiba-medical.co.jp/tmd/utility/privacy.html>

.....

編集・発行

・北海道CT遠友ser会

・東芝メディカルシステムズ株式会社 北海道支社

担当（お問合せ先）： 森 淳一， 小山 知佳， 六車 朋子

TEL：011-785-3131